

日本航空協会

第282回 『航空と宇宙』

定例講演会



2019年1月22日(火)

「生物の遊泳」

東京大学 名誉教授

あずま

あきら

東 昭 氏

概要:航空工学の視点から水中の生物の動きを見ると、空を飛ぶ生物同様に、面白いことが浮かび上がってきます。生物の大きさの違いは、流体の粘りっさの差となって表れるので、例えば体表面の作りが異なってきます。また海藻の中や珊瑚礁の周りに棲むか、広い海洋を餌を求めて泳ぎ回るかで、鰭(ひれ)の形態やその動かし方が違ってくるのです。川の中でも激みに棲むか急流を動き回るかで体形もその動かし方も異なります。長年の研究によって解き明かした生物と流体の関係の秘密を、航空工学の第一人者にお話しいただきます。



【時 間】開場:18:00 講演:18:30~20:00

【会 場】東京都港区新橋 1-18-1 航空会館 7階

【入場料】無 料

【定 員】180名。事前申し込み制となります。演題および氏名(よみがな)を記し、

メールまたはFAXでお申し込みください。席に余裕のある場合は当日入場可能です。

【交 通】JR新橋 日比谷口 徒歩5分 / 都営三田線内幸町 A2出口 徒歩1分

【申し込み・問合せ先】〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-1 (一財)日本航空協会 文化情報室

電話:03-3502-1206 メールアドレス:bunka@aero.or.jp FAX:03-3503-1375